

# 令和4年度 楯岡小学校 学校評価 結果

令和5年2月

令和4年度の「学校評価」について、下記のと通りの結果となりました。ご協力ありがとうございました。これを受けて、令和5年度の学校づくりに生かしてまいります。

## I 児童全体 学校生活のアンケート

(1) 結果 (◎:とてもあてはまる ○:あてはまる △:あまりあてはまらない ×:あてはまらない)

質問項目	◎	○	△	×	令和4年度		令和3年度	
					プラス評価	マイナス評価	プラス評価	マイナス評価
1 学校みんなでがんばること（あきらめない・ありがとう・あいさつ）を頭に入れて、それぞれについて自分なりにがんばることができましたか。	56%	38%	5%	1%	94%	6%	96%	4%
2 友達や先生にほめられたり応援してもらったりしていますか。	52%	38%	8%	2%	90%	10%	92%	8%
3 勉強がわからないとき、先生や友達に質問していますか。	56%	34%	7%	3%	90%	10%	87%	13%
4 学校で、楽しく生活していますか。	74%	21%	4%	1%	95%	5%	96%	4%
5 一緒に遊んだり、楽しく話をしたりする友達はいますか。	83%	13%	3%	1%	96%	4%	97%	3%
6 自分には、よいところがあると思いますか。	39%	48%	10%	3%	87%	13%	86%	14%
7 あなたやあなたの友達が困っているとき、まわりで問題があるとき、何とか解決しようと行動していますか。（話し合う、相談する、注意するなど）	50%	41%	8%	1%	91%	9%	93%	7%
8 授業が分かり、楽しいと感じていますか。	55%	34%	8%	3%	89%	11%	92%	8%
9 授業の課題を理解し、学習後に自分でまとめたり振り返ったりしていますか。（R4新設項目）	43%	43%	10%	4%	86%	14%		
10 自分の考えを、相手にわかるように理由や根拠をそえて伝えていきますか。	42%	42%	13%	3%	84%	16%	90%	10%
11 友達との距離やマスク、手洗いについて、ウィルスに感染しないように自分から考えて行動できましたか。	65%	30%	4%	1%	95%	5%	95%	5%
12 自分の力をのばすために、めあてをたてて、家庭学習（宿題や自主学習、体験活動に参加する等）に取り組んでいますか。	42%	44%	11%	3%	86%	14%	92%	8%
13 お家の人と一緒に学習したり、学習したことを見てもらったりしている。（R4新設項目）	49%	32%	15%	4%	81%	19%		
14 学校のきまりを守って、けじめのある生活ができましたか。	51%	42%	6%	1%	93%	7%	95%	5%
15 はやね・はやおきをころごけ、しっかりあさごはんをたべていますか。（R4新設項目）	54%	34%	10%	2%	88%	12%		
16 本は「おもしろい」「役に立つ」と感じていますか。	65%	27%	6%	2%	92%	8%	95%	5%
17 タブレットを学習の中で活用することができるようになってきていますか。（調べ学習、意見の交流、課題のまとめ等）（R4新設項目）	66%	29%	4%	1%	95%	5%		

※ 質問内容は高学年のものを提示しています。1～4年生には同内容の質問をかみくだいて提示しました。

## (2) 結果を受けて、今後に生かしていくこと

### ・「3」「17」について

**POINT:授業における ICT 機器の効果的活用の推進。**

- ◎児童は、自分にあった学習方法を考えるようになり、自分の力で解決する喜びを感じている。
- ◎児童は、一人一台のタブレットが学習で活用される場面が増え、その有効性を実感してきていると考えられる。
- ◎教師は、一人一人の学びの実態を的確につかむことも可能になり、個に応じた支援もできるようになった。

☆学校全体では、今後も ICT 機器の有効な活用方法を模索し、より楽しく分かる授業づくりを推進していく。



### ・「10」「12」について

**POINT:「何を覚えるか」から「何ができるようになるか」への意識改革。**

- ◎▲児童は、とても真面目で日々の学習に集中して取り組んでいる。しかし、身近な生活や地域社会の中でそれらをどのように生かすかといった「思考力・判断力・表現力等」が十分に育まれていない。
- ◎教師は、学習して身に付けた力が「生きてはたらく力」となるように、児童一人ひとりが自ら課題設定をして学習を進める「自由進度学習」など、新しい授業スタイルを取り入れるようになってきた。

☆学校全体では、総合的な学習の時間を中心として、学習で獲得した力を有効に活用できるように地域教材を整備するなどしていく。さらに、振り返りやまとめを工夫することで、「何ができるようになったのか」をはっきりと意識付け、「生きてはたらく力」を育てていく。



## 2 保護者アンケート「学校教育に関して」

(1) 結果 (◎:とてもそう思う ○:そう思う △:あまり思わない ×:全然思わない)

		質問項目	◎	○	△	×	令和4年度		令和3年度	
学校教育について	1	学校は、「あきらめない ありがとう あいさつ」(3つの「あ」)のスローガンのもと、子供たちの学校生活の充実をめざしている。	35%	60%	5%	0%	95%	5%	97%	3%
	2	学校は、子供の立場に立って丁寧に指導している。	36%	61%	2%	1%	97%	3%	97%	3%
	3	学校は、家庭・地域との連携を大切にして、開かれた学校づくりに努めている。	31%	65%	3%	1%	96%	4%	96%	4%
学校生活を知る機会	4	学校行事や授業参観(6月分散開催)、面談(10月)の時期など、年間を通してバランスよく配置している。	41%	55%	3%	1%	96%	4%	97%	3%
	5	行事(運動会・校外学習・学習発表会など)や授業参観から、子供の学校生活がよく分かると共に、子供たちが、それぞれに積極的に参加していると感じているか。	47%	49%	3%	1%	96%	4%	97%	3%
	6	家庭訪問(6月)二者面談(10月)は、学習の様子や学校生活の様子がよく分かり、良い機会である。	48%	49%	3%	0%	97%	3%	96%	4%
	7	学校は、学級だより・学校だより、ホームページなどで、情報を積極的かつ定期的に提供している。(学級だよりを週1回、学校だよりを月1回発行)	51%	46%	2%	1%	97%	3%	99%	1%

### (2) 結果を受けて、今後に生かしていくこと

#### ・「1」「2」および「3」について

**POINT:めざす子供像「楽しく粘り強く学び続けるたてやまっ子」の具体的なイメージの共有。**

◎児童と教職員が、日々の授業や運動会、学習発表会等の行事において、共にめざす子供像をもとに目標を設定して取り組むことができた。

◎保護者が各種行事で活躍する児童の姿から「楽しく学び続けているたてやまっ子」として成長してきていることを実感していることを、各種アンケートの回答から感じられた。

☆学校としては、今後も具体的な姿で子供たちの成長を伝えられるように努めていく。



#### ・「5」および「6」について

**POINT:「どうすればできるのか。」という思考で考える。**

◎児童がコロナ禍の状況下において、「どうすればできるか」の視点で学習を進めることによりしっかり力を付けることができている。

◎保護者や地域の方からご理解とご協力のおかげで、数少ない情報共有の機会をうまく進められている。

☆学校としては、より充実した説明機会を「どうすれば実現できるか」という視点に立って検討していく。



## 3 保護者アンケート「お子さんに関して」

(1) 結果 (◎:とてもそう思う ○:そう思う △:あまり思わない ×:全然思わない)

		質問項目	◎	○	△	×	令和4年度		令和3年度	
学校での生活	8	お子さんは、学校生活を楽しいと感じている。	52%	43%	4%	1%	95%	5%	95%	5%
	9	お子さんは、担任やみんなから認められ、良好な人間関係を築くことができています。	41%	55%	4%	0%	96%	4%	93%	7%
	10	お子さんは、人間関係のトラブルなど、何か気になることがあったとき、友達や先生に相談することができる。	27%	54%	16%	3%	81%	19%	83%	17%
	11	授業が分かり、学ぶことを楽しいと感じている。	31%	55%	12%	2%	86%	14%	85%	15%
	12	学びに向かう姿勢(聞き方・話し方)が身に付いている。	24%	57%	18%	1%	81%	19%	82%	18%
家庭での生活	13	学校は、新型コロナウイルス感染症対策への配慮を行っている。	41%	55%	3%	1%	96%	4%	96%	4%
	14	宿題や自主学習など家庭学習の習慣が身に付いている。	25%	57%	15%	3%	82%	18%	82%	18%
	15	ご家庭で、お子さんの家庭学習の様子を見る機会を設けている。	30%	51%	17%	2%	81%	19%	81%	19%
	16	社会生活に必要なルールやマナーを身に付けている。	20%	68%	11%	1%	88%	12%	87%	13%
	17	早寝・早起きを心がけ、しっかり朝ごはんを食べている。	36%	49%	14%	1%	85%	15%	87%	13%
	18	本は「おもしろい」「役に立つ」と感じている。	32%	48%	17%	3%	80%	20%	76%	24%
	19	メディア使用について、ルールを守って、家庭学習に生かしている。R3 ゲームなどのメディアの使用について、ルールを守っている。	13%	53%	27%	7%	66%	34%	65%	35%

## (2) 結果を受けて、今後に生かしていくこと

### ・「10」について

**POINT:コロナ禍における「対話」を重視したどんなことでも話せる雰囲気づくり。**

◎児童と教職員が、毎月実施している調査や日々の聞き取りから、実態を細かに把握してきている。

▲児童が、コロナ禍による対話の減少等により、日頃感じている困り感を伝えるにくくなっている。

☆学校としては、日頃からの子供たちとの会話を大切に、いつでも話せる雰囲気づくりを進めていく。

### ・「18」について

**POINT:「読みたい本」と出会える図書教育。**

◎児童が、より多く分野の本に触れられるように取り組んできた成果として、自分が読みたいと感じる本との出会いが増えてきている。

☆学校としては、一人一人の学びたい意欲を喚起する図書の提供に努め、本をさらに身近で有効なものとして感じられるようにしていく。



### ・「19」について

**POINT:正しい向き合い方を考えながら、積極的に活用する一人一台のタブレット。**

◎児童と教職員が、学校全体でメディアのルールを確認することにより、「学びの道具」としてのタブレット利用が加速してきている。

▲児童・保護者・教職員がメディアとの向き合い方について正しく理解し、実践できるような機会を作っていく。

☆学校としては、今後、非常変災等で出席が難しい児童が学習できるように、タブレットを利用したりモット授業を整備していく。



## ※その他の主な記述および学校評議員の方より

### 【学校教育について】

- ・どうすれば実施できるかを考えて日々の学校生活や行事等を実施していただきありがとうございます。
- ・徹底した感染対策のおかげでたくさんの行事等が行われたことがありがとうございます。今後は、マスクを外せるタイミングなどについても指導してもらい、ウィズコロナでの生活の仕方が身に付いたらと思っています。
- ・通信簿の総合所見や学級通信で学校での子供の様子や成長を知ることができ嬉しく思っています。担任の先生は大変だと思いますがとても楽しみにしています。
- ・メディア全盛時代にあって、積極的にPCを学習に用いて取り組んでいただきありがとうございます。さらに、メリットだけでなくデメリットと考えられる部分についても教育の中で伝えてほしいと感じています。
- ・学校としての有効な活用（配付物のペーパーレス化、QUコード等の利用等）を検討していただきたいです。

### 【お子さんに関して】

- ・日頃の話しぶりから、先生方に対して信頼を寄せていることを実感しています。温かいまなざしで見守っていただいていることに感謝したいです。
- ・コロナで休んだ分の学習や配布物等について、しっかりフォローしてくださりありがとうございます。
- ・タブレットを持ち帰って学習するようになり、時代の大きな変化を感じています。今後は学校からの持ち帰りの教科書やノートについて検討してほしいです。
- ・登下校等で連絡が必要になる際、電話連絡網がないので手間がかかることがあります。ICT機器やSNS等を利用して連絡できる体制があればと思います。

## 【学校評議員の方からのご意見】

- ・タブレットに児童が順応している様子が感じられる。先生方が様々な工夫をしてくださっていることに感謝したい。
- ・本の良さを実感している子供が増えていることが嬉しい。ペーパーレスも進められているところだが、地域の教材を開発して本物に触れるなど、「いいものは残していく」ことを大切にしてほしい。
- ・感染症対策を工夫して授業をしている様子が見られてよかった。リモートの活用でさらにのびのびと学習に向かってほしい。



HPにも掲載しています。右のQRコードを読み取ると簡単に表示できますので、ぜひ、ご覧ください。

